

## 教室活動報告4： 2022年度「音楽文化資源論演習・実習」

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 大阪公立大学文化資源学会 公開日: 2023-03-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 沼田, 里衣 メールアドレス: 所属: 大阪公立大学
URL	<a href="https://ocu-omu.repo.nii.ac.jp/records/2006564">https://ocu-omu.repo.nii.ac.jp/records/2006564</a>

## 教室活動報告 4

### 2022 年度「音楽文化資源論演習・実習」

沼田 里衣

---

#### 1. はじめに

本授業では、「協働で音楽の場を創出すること」をテーマに、既存の方法を学んだ上で、社会的課題に関する新たな企画を考案し、互いに対話をしながら実施・評価することをおこなった。

#### 2. 授業概要

前期は、学生自らが企画を考案するための準備として、既に考えられているさまざまな音を使った協働の方法を共に試みた。後期は、学生が企画した内容を、互いに吟味しながら実施し、最後に振り返りをおこなった。

##### 2-1 音楽文化資源論演習（前期）

本授業は、普段より楽器に親しむ人だけでなく、音楽に対する様々な興味から受講する人々を対象に開講しているため、音楽の専門知識がなくても共に楽しめる方法を模索することが重要となる。前期は、その方法として既に考えられている、次のような方法を体験し、その社会的意義について解説した。その方法とは、外の音を聴いてそれを絵にするもの、グループワークとして互いのインタビューから詩を作る「似顔絵詩」、歌詞とメロディーを考える歌づくり、即興による合奏と指揮、音楽ゲームなどである。また、そのうちの一回は、神戸を拠点とする即興音楽集団「おとあそび工房」及び「音遊びの会」のメンバーをゲストに迎え、身体表現を含む自由な音出しを楽しんだり、互いにコミュニケーションをとることを体験した。これらの体験ののち、そこで得た感覚を振り返りつつ、受講者自身の希望によって音楽ルールを共に考える試みを実施した。最後に、後期に向けて、社会的課題を背景とした音楽活動の企画について、対話を通して練り上げた。

##### 2-2 音楽文化資源論実習（後期）

後期は、学生が考えた企画書を発表し合い、その内容について確認するところから始められた。企画書のタイトルは、下記のようなものがあった（後期も受講した学生によるもの）。

- ・ 「異なれ、自分（仮）」
- ・ 著作権のコンサート
- ・ 文学部生のための進路選択ワークショップ
- ・ 「オリジナル楽器を作って奏しよう」
- ・ インターネット上でのコミュニケーションを考える企画
- ・ 「切り抜き動画は著作権侵害？『タイパ重視』の文化で何が求められるのか」  
ワークショップ
- ・ ベトナム人技能実習生交流フェスティバル
- ・ メディアにおけるジェネレーションギャップを埋める企画

これらの企画を皆で検討し、後期から受講した学生による新たな案も含めて複数の案を組み合わせ、学期中に3回の企画を行うことを決定した。それらは、結果的に「ジェネレーションギャップを埋めるための音楽鑑賞会」、「異なれ、自分」、「違いで遊べ！オノマトプレイヤー」というタイトルの企画となった（参考資料参照）。図らずも全てに共通したことは、「互いに異なること」をどのように捉えるのか、という点であった。いずれも受講者以外の人々に向けて広報を実施し、数名の参加者と共に実施された。

### 3. 即興表現とことばによる対話から

本授業は、企画の進行状況の共有や評価に関する対話と共に進められた。本年度が2年目の開講となるが、昨年度の学生による主要な関心ごとが「音楽の苦手意識」だったのに対し、本年度は「互いに異なること」であった。後期の最後の対話の中では、企画意図による成果が得られたかという点を中心に振り返られ、企画運営、あるいは参加者となった立場からも、多様な観点から評価が行われた。音楽の可能性について探究することをとおして、他者と異なることを言葉だけでなく感覚を通して共有できること、対話が何をもたらさうのかなどの考察が行われた。

参考資料（順に、「ジェネレーションギャップを埋めるための音楽鑑賞会」、「異なれ、自分」、「違いで遊べ！オノマトプレイヤー」チラシ）

**事前応募制**  
**11/30** 締め切り  
 QRコードからフォーム入力  
 ①  
 メールアドレスから  
 応募

違う世代の青春時代に聴いた音楽を  
 青春時代に聴いた音楽を  
 違う世代の人々と共有しませんか？

**ジェネレーションギャップ**  
 を埋めるための**音楽鑑賞会**

10代～60代の各世代が青春時代に聴いた音楽を共有し、  
 当時のエピソードを語り合ってもらおう中で、  
 ジェネレーションギャップを楽しみながら各世代の考えを受け入れるためのイベントです！

場所：大阪公立大学一号館1F 講堂 対象者：音楽が好きな全世代の人  
 開催日：12/7 15:30～16:00  
 mail: generationocu@gmail.com

主催：大阪公立大学文学部  
 音楽文化資源論実習受講生

**【音楽文化資源論実習】**

# 異なれ、自分

—“あなただけの音”を奏でる  
 その音が重なり唯一無二の音楽に—  
 他者とのつながりと異なりが感じられる  
 音楽制作ワークショップ

多重録音を使って、一人ひとりが好きな楽器で  
 好きな音を重ねていきます。一人になれる部屋に  
 移動して録音します。既存の楽譜や他人からの意見に  
 左右されない、自由な音をつくりましょう♪  
 ※音楽経験は全く必要ありません！

**2022年**  
**12月21日(水)**  
**15:10～16:30**

【お申し込み】  
 大学生なら  
 どなたでも！  
**先着10名様**

②大阪公立大学 杉本キャンパス  
**田中記念館**  
 (大阪府大阪市住吉区杉本3-3-138)  
**参加費無料**

締切：12/13(火)

最新情報は  
 Twitterにて  
 配信しております！

(お問い合わせ)  
 kotonarejibun@gmail.com

主催：大阪公立大学文学部 音楽文化資源論実習受講生

**【音楽文化資源論実習】**  
**違いで遊べ！**

# オノマトプレイヤー

**1月18日(水)**  
**14:50 開場 15:00 開始**

**田中記念館**

アクセス→  
 どなたでも！  
 参加費無料

←予約用Googleフォームはこちら

オノマトペとは→擬音語・擬態語の総称  
**ワンワン、ボタン、そわそわ…**  
 あなたが感じるその言葉、意外とユニークかも？

複数人で話し合っ1つのアニメーションにオノマトペを  
 付ける企画です。

意外と身近で気軽な異文化交流を体験してみませんか？

主催：大阪公立大学文学部 音楽文化資源論実習受講生